



1月

おひさまつうしん

令和7年1月6日（月）
尚徳福祉会 井荻保育園

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。昨年は楽しいことやワクワクすること、子どもたちとたくさん挑戦しました。劇や合奏の発表会を通して、力を合わせることの素晴らしさや、みんなの前で表現する喜びを味わい、自信にもつながったようです。

今月はコマ回しや羽根つきなどの伝承遊びをしたり、自分たちでカルタやすごろくを作ったりしながら、文字や数字に親しむ機会を増やしていきたいと思います。

卒園まで残すところ3か月。子どもたちは就学前健診や学童面接などを受けて、「小学校に行くの待ちきれない!!」と早くも希望を膨らませています。そんな子どもたちと1日1日を大切に、「きょうも楽しかったね」とみんなが感じられるような活動を心がけていきたいと思います。

今月のわらい

- 自分の目当てに向かって挑戦し、達成感や充実感を味わう。
- 自分の意見を伝えたり友だちの考えにも耳を傾けたりしながら、協力し合って遊びを深めていく。
- 霜柱や氷に触れ、気付いたことを伝え合ったり、遊びに取り入れたりしながら、冬の自然に関心を抱く。



松ぼっくりのクリスマスツリー作り、年賀状書き、毛筆体験などをしました。



「劇あそびの準備も楽しかったね」

保護者会で披露した劇「金のガチョウ」。その大道具や衣装作りを友だちと一緒に楽しみました。レンガ模様を黄色いクレヨンで引いたあと、太い筆で色塗り。「お城だからレンガ色にしよう」と色の調合も自分たちでしました。衣装作りのためにカラーテープやキラキラテープを用意すると、みんなの瞳も輝きます。「思い切り可愛い衣装にしよう!」とアイデアが膨らみ、個性豊かな衣装が完成しました。



わくわく クッキング

ロシアの伝統的スープ「ボルシチ」を作りました。人参とソーセージの型抜きに挑戦したり、赤いピーツを投入する際に歓声を上げたりしながら、どの子も興味津々です。野菜に苦手意識のある人も、「美味しい」「おかわりある?」「僕の人参見つけた」と笑顔いっぱいボルシチを味わっていました。

